



平成 25 年 3 月 15 日

各 位

住 所 兵庫県姫路市豊沢町 79 番地
会 社 名 WDBホールディングス株式会社
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 中 野 敏 光
役 職 氏 名
(コード番号 : 2475 東証第二部)
問い合わせ先 専務取締役 大塚美樹
電 話 番 号 079 - 287 - 0111

有限会社電助システムズの株式譲受(子会社化)に関するお知らせ

当社は平成 25 年 3 月 15 日開催の取締役会において、同日付で株式譲渡契約書を締結し、平成 25 年 3 月 21 日を効力発生日として、有限会社電助システムズの発行済株式の全てを取得し、100%子会社とすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式譲受の目的

当社グループは、「研究者が活躍する日本をつくる」という考えのもと、中核である研究職人材事業とともに、CRO (Contract Research Organization の略語。医薬品開発受託機関) 事業についても当社グループにおける重要な事業領域と捉えており、当該事業の一層の強化、効率化に取り組んでおります。平成 24 年 11 月には、医薬品開発支援事業を展開しておりますWDB メディカル株式会社と、メディカルライティング・医薬翻訳支援事業を行っております株式会社アイ・シー・オーの統合を図り、WDB アイシーオー株式会社として、当該事業においてより広範で質の高いサービスを提供すべく活動を開始いたしました。

このような状況の中、今後、広範かつ専門性の高いサービスを提供していくためには、医薬品開発における臨床試験・市販後調査におけるデータマネジメント・統計解析業務についても当社グループ内で取組むことが必要であると考えております。

このような考えのもと、この度、当社グループの事業の方向性並びに考え方と有限会社電助システムズの考え方が一致したため、当社が有限会社電助システムズの株式を 100%譲り受け、当社の子会社として新たにスタートすることになりました。

有限会社電助システムズは、臨床試験に関わるシステム関連事業、ならびにDM・統計解析事業における高い専門性を有し、平成 8 年より事業を行ってきた企業であります。

今回の子会社化により、当社グループにおける事業領域が更に深化し、グループ企業価値を高めていくものと考えております。

2. 異動する子会社の概要

(1)名 称	有限会社電助システムズ		
(2)所 在 地	東京都中央区日本橋人形町二丁目35番14号		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 安藤 永一		
(4)事 業 内 容	医薬品開発及び医療業務支援用コンピュータシステムの開発		
(5)資 本 金	300万円		
(6)設 立 年 月 日	平成8年4月		
(7)大株主及び持株比率	安藤 永一 50%、山橋 愛子 50%		
(8)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(9)当該会社の最近3年間の業績動向 (百万円未満切捨て)			
決算期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
売 上 高	206百万円	177百万円	183百万円
経 常 利 益	62百万円	43百万円	42百万円
当 期 純 利 益	36百万円	27百万円	25百万円
総 資 産	217百万円	213百万円	240百万円
純 資 産	182百万円	198百万円	212百万円

3. 異動の日程

(1)取締役会決議	平成25年3月15日(金曜日)
(2)株式譲渡契約締結	平成25年3月15日(金曜日)
(3)効力発生日	平成25年3月21日(木曜日)

4. 今後の見通し

有限会社電助システムズの連結子会社化に伴う、平成25年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上